

令和元年度 事業報告の概要

令和元年度の我が国の経済は、「輸出が引き続き弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、緩やかに回復している。」とされている。

こうした状況の下、本会は、公益目的支出計画に記載した診療所の運営事業を着実に実施するとともに、前年に引き続き事業運営の強化を中心とした経営改革への取り組みを推進し、事業計画及び今後の事業運営における重点的な取り組みについて取りまとめを行った事業運営計画検討会からの答申に基づき、適正かつ効率的な事業運営に努めた。

診療所運営事業については、調教師、騎手、調教助手及び厩務員（以下、「厩舎関係者」という。）のみならず、周辺地域住民の診療所として医療の充実に努めるとともに、運動器疾患の治療に即応するため理学療法等の充実を図り、労災事故により休業中である厩舎関係者の早期職場復帰等を支援した。

福利厚生事業については、厩舎関係者の社会保険に関する事務及び厩舎関係者に対する慶弔給付をはじめとした福利厚生に関する業務の適切な実施に努めた。

厚生会館運営事業については、安全な施設運営に努め、厩舎関係者と周辺地域住民のスポーツ文化活動振興等により地域との連携協調を進めた。

競馬場を主とする売店等の事業運営については、本会直営売店 Two daysをはじめとした契約売店等の充実を図りつつ、各種イベントの実施やオリジナル限定商品の販売など、食を通じ競馬場来場者の満足度の向上を図ると共に「JRAホスピタリティ2020（以下「ホスピタリティ向上プログラム」）」に基づき各種取り組みを行った。

また、全国の競馬場を包括した安全衛生指導業務等による適切な食品衛生管理を行い、お客様の食の安全・安心の確保に努めると共に消費税法の改正に伴う軽減税率制度の導入について、適切に対処した。

【令和元年度実施事業】

1. 中央競馬の厩舎関係者等の対する福利厚生事業
2. 美浦及び栗東診療所の運営事業
3. 美浦及び栗東トレーニング・センター内厚生施設の管理・運営事業
4. 競馬場等における売店等の運営に関する事業
5. 競馬場等における安全衛生に関する事業